



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 イマジニア株式会社
 コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 澄岡 和憲

問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,486	22.0	516	58.0	739	90.1	380	63.0
29年3月期第3四半期	2,858	15.2	326	45.4	389	47.7	233	53.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 428百万円 (39.8%) 29年3月期第3四半期 306百万円 (32.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	39.65	
29年3月期第3四半期	24.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	10,279	9,509	91.9	984.31
29年3月期	9,758	9,242	94.3	959.10

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,447百万円 29年3月期 9,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		12.00	22.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,525	5.1	600	0.3	863	6.9	472	20.5	49.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	10,649,000 株	29年3月期	10,649,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,051,365 株	29年3月期	1,051,365 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	9,597,635 株	29年3月期3Q	9,597,635 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数字は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付書類の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果によって緩やかな回復基調となっております。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動がリスク要因となっております。

当社グループは、中長期の企業価値向上を目指して、「コンテンツ事業」の更なる成長と「再生可能エネルギー事業」の新たな柱への育成に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,486,812千円（前年同期比22.0%増）、営業利益516,497千円（前年同期比58.0%増）、経常利益739,742千円（前年同期比90.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益380,634千円（前年同期比63.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(コンテンツ事業)

コンテンツ事業の売上高は3,485,250千円（前年同期比21.9%増）、セグメント利益は771,818千円（前年同期比32.8%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の取り組みとしては、コンテンツ事業の更なる成長に向けてゲームコンテンツに注力しており、新作の「キキ&ララのトゥインクルパズル」及びスマートフォンゲームの制作に特化した関係会社の株式会社SoWhatの2作目となる「すみすみ」を開発中であります。

また、前連結会計年度に吸収合併したロケットカンパニーのリソースとノウハウを活かし平成29年12月にはニンテンドー3DS向けタイトル「メダロット クラシックス」を販売いたしました。さらに「Nintendo Switch」向けタイトルの参入を決定し、開発を進めております。

その他、キャリア主導サービスでは「NTTドコモスゴ得コンテンツ」向けは順調に推移し、「auスマートパス」向けは前連結会計年度の事業環境の変化により大幅にコンテンツ数が縮小となったものの、挽回策として、あらためて四つの新規コンテンツのサービスを開始いたしました。

中国を中心とした海外へのアニメ及びドラマのコンテンツ提供においては、引き続き、慎重に取り組んでおります。

(再生可能エネルギー事業)

再生可能エネルギー事業の売上高は1,562千円（前年同期は0千円）。セグメント損失は52,150千円（前年同期は46,558千円のセグメント損失）となりました。

中長期的な発電量の増加を目指すため、前連結会計年度に引き続き、水圧管路を利用した100kW以上の発電設備設置の新規立地開拓に取り組んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して520,545千円増加した10,279,283千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が5,432,448千円の増加となったものの、流動資産のその他が2,663,062千円及び投資有価証券が2,257,825千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して253,713千円増加した769,866千円となりました。その主な要因は、営業未払金が101,752千円及び流動負債のその他が84,960千円の増加となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して266,832千円増加した9,509,416千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が169,486千円及びその他有価証券評価差額金が72,475千円の増加となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想は、平成29年5月15日付の決算短信で公表した数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成30年1月31日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	545,994	5,978,443
売掛金	1,373,097	1,453,887
有価証券	90,011	13,335
商品及び製品	12,439	13,553
仕掛品	2,645	3,468
原材料及び貯蔵品	19	24
その他	2,707,657	44,594
貸倒引当金	△1,465	△2,118
流動資産合計	4,730,400	7,505,189
固定資産		
有形固定資産	92,292	83,393
無形固定資産	12,281	9,024
投資その他の資産		
投資有価証券	4,578,776	2,320,951
破産更生債権等	-	122,492
その他	348,587	364,124
貸倒引当金	△3,600	△125,892
投資その他の資産合計	4,923,764	2,681,676
固定資産合計	5,028,337	2,774,094
資産合計	9,758,737	10,279,283
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,770	17,821
営業未払金	226,514	328,266
未払法人税等	56,257	103,615
賞与引当金	-	13,500
返品調整引当金	1,566	2,642
その他	213,188	298,149
流動負債合計	507,296	763,994
固定負債	8,856	5,872
負債合計	516,153	769,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	4,763,506	4,932,993
自己株式	△622,364	△622,364
株主資本合計	9,276,165	9,445,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△71,067	1,408
その他の包括利益累計額合計	△71,067	1,408
新株予約権	662	-
非支配株主持分	36,823	62,356
純資産合計	9,242,584	9,509,416
負債純資産合計	9,758,737	10,279,283

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,858,093	3,486,812
売上原価	1,315,614	1,616,407
売上総利益	1,542,479	1,870,404
返品調整引当金繰入額	1,666	1,075
差引売上総利益	1,540,812	1,869,329
販売費及び一般管理費	1,213,956	1,352,831
営業利益	326,855	516,497
営業外収益		
受取配当金	66,395	122,163
投資事業組合運用益	11,721	83,174
貸倒引当金戻入額	1,800	200
持分法による投資利益	2,653	4,494
その他	5,889	27,961
営業外収益合計	88,458	237,992
営業外費用		
投資有価証券売却損	-	14,646
その他	26,247	101
営業外費用合計	26,247	14,747
経常利益	389,066	739,742
特別利益		
新株予約権戻入益	2,805	662
その他	115,536	-
特別利益合計	118,342	662
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	122,492
減損損失	243,071	-
その他	395	-
特別損失合計	243,467	122,492
税金等調整前四半期純利益	263,940	617,913
法人税、住民税及び事業税	123,967	261,963
法人税等調整額	△58,192	△217
法人税等合計	65,775	261,745
四半期純利益	198,165	356,167
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△35,377	△24,466
親会社株主に帰属する四半期純利益	233,543	380,634

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	198,165	356,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108,398	72,475
その他の包括利益合計	108,398	72,475
四半期包括利益	306,564	428,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	341,942	453,110
非支配株主に係る四半期包括利益	△35,377	△24,466

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,858,093	0	2,858,093	—	2,858,093
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,858,093	0	2,858,093	—	2,858,093
セグメント利益 (又は損失)	581,238	(46,558)	534,679	(207,824)	326,855

(注) 1. セグメント利益(又は損失)の調整額は、セグメント間取引消去766千円、各報告セグメントに配分していない全社費用208,590千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益(又は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「再生可能エネルギー事業」セグメントにおいて保有する固定資産について計画の変更があるため減損損失を計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は243,071千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	コンテンツ 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	3,485,250	1,562	3,486,812	—	3,486,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,485,250	1,562	3,486,812	—	3,486,812
セグメント利益 (又は損失)	771,818	(52,150)	719,668	(203,170)	516,497

(注) 1. セグメント利益(又は損失)の調整額は、セグメント間取引消去450千円、各報告セグメントに配分していない全社費用203,620千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。